

AO入試で求める人物像

教員と受験生とのAO入試は、あなたの能力や個性を、さまざまな角度から積極的に評価しようとするものです。入学を希望する学科・専攻、興味のある学科・専攻を選んで積極的に挑戦してください。

先端芸術学部

メディア表現学科

写真・CG専攻
映画専攻
まんが・アニメーション専攻

- メディア表現学科では、受け手の立場を考えた制作活動に励んでいます。そして、大学教育における知識や技術の深化と、幅広い視点による総合化を目指します。ここでは、作品制作を単なる個人の作業と見なすのではなく、集団によるグループワークとして捉えます。お互いが、役割、専門性を意識し、尊重し、協力し合って、個人制作では到達不可能な仕事を行うことを重視します。何ごとにも興味を示し、相手を思いやり、集団をまとめるリーダーとしての資質のある人物を求めています。作品制作のテクニック以上に、コミュニケーション能力が必要とされます。

造形表現学科

造形美術専攻
現代クラフト専攻

- 造形表現学科では、各自に適した素材や技法を選択し、また、ジャンルを横断した新たな表現に挑戦することを奨励しています。さまざまな素材や技法を積極的に取り入れて、新たな表現にチャレンジできる人物を求めています。2つの専攻ともに、そうした柔軟な発想と意欲的な姿勢を重視しています。AO入試では、教員とのコミュニケーションの機会が十分にあります。美術やクラフトへの思いや意欲を、じっくり話し合しましょう。自分の個性や感性を、積極的にアピールしてください。

デザイン学部

ビジュアル デザイン学科

- 絵やイラストを描くのがとにかく好き。カッコいい雑誌や本、ポスターをぜひ自分でもつくってみたい。ビジュアルデザイン学科では、自分らしいデザインで自分の気持ちを伝えたいと思っている、そんなこだわり派のあなたと一緒に、感性あふれる独創的なデザインの世界を探求していきたいと思えます。デザインへの思いや意欲を十分に時間をかけて話し合しましょう。自分の個性や感性を私たちに積極的にアピールしてください。AO入試は、あなたの夢を実現するための最初の一步です。

ファッション デザイン学科

- 衣服や布は、大変身近なものです。選ぶ楽しみもありますが、つくる方がさらに楽しみが増します。そして、自分がデザインしたものを人に使ってもらえることは、もっと大きな満足感につながります。ものをつくることに興味はあるけれど、「自分には何ができるだろうか?」と考える人は、すでにデザイナーとしての可能性があります。AO入試では、あなたの個性、感性を知り、あなたの思いに耳を傾けるだけの時間があります。また、普段努力していることも、じっくり評価することもできます。あなたがぜひ入りたい学科かどうか、自分の目で確かめにきてください。

プロダクト デザイン学科

- プロダクトデザイン学科が求めている受験生像は、「情報を的確に扱うことができる、多角的な視野をもった未来志向型人間」です。身の回りの小さな道具から、車や家具、インテリア空間まで、さまざまな「もの・こと」をデザインの対象として扱います。事象に対する疑問や興味に対して、とことん探求していくバイタリティをもち合わせ、柔軟な関係づけや発想ができる能力に、私たちは魅力と期待を感じています。このような原石である人材を広く受け入れ、入学後はクラスのリーダーとして活躍してくれる受験生を求めています。

環境・建築 デザイン学科

- 環境・建築デザイン学科が求める受験生像は、「建築や街や風景を見るのが大好きで、人間と空間のあいだの関係や、建物からインテリアまでのものづくりに関心のある人物」です。しかも、本学科の教員やカリキュラムに興味をもち、それらのもので学びたいと強く思っている人を求めます。一回限りの試験では、自分を表現しきれない受験生もたくさんいるに違いありません。しかしそういった人びとのなかにこそ、豊かな感性と論理性を必要とする、建築や環境のデザインという分野にふさわしい才能が潜んでいるように思えます。